



近畿支部会報2021年12月号

支部長 Ak

COVID-19 はデルタ株からオミクロン株へと変異したと報道で知りました。緊急事態宣言によりたくさんさんの予定がキャンセルになりました。近畿支部も例外ではありません。トラベラー・お楽しみ例会の交流は全くと言っていいほど出来なくて、ZOOM オンラインミーティングによる例会・役員会を実施して会員交流をしました。ZOOM という慣れないパソコン操作でしたが、みんなで教えあいながら、会話と交流が繋がっていきました。ZOOM の体験をしてみたいと思われる会員のみなさんは、いつでも支部長にご連絡ください。お待ちしております。

先日、古地図の話聞きに行きました。2021 年は、私たちがよく見ている日本地図、伊能忠敬（いのうただたか）と弟子たちが全国を歩いて作った「大日本沿海輿地（よち）全図」（伊能図）が完成してから 200 年が過ぎました。実際に広く活用されたかということではなく、理由は幕府がこの地図の正本を秘蔵して誰にも見せなかったからだそうです。私は驚きました。また、伊能忠敬の生涯を通じて学べることは、新しいことへの挑戦に年齢は関係ないということだと思います。



「現代用語の基礎知識選 2021 ユーキャン新語・流行語大賞」が発表されました。トップ 10 は「ジェンダー平等」「うっせえわ」「親ガチャ」「ゴン攻め／ビッタビタ」「人流」「スギムライジング」「Z 世代」「ぼったくり男爵」「黙食」「リアル二刀流／ショートタイム」でした。

米辞書大手メリアム・ウェブスターは、2021 年の「今年の言葉」として「ワクチン（vaccine）」を選びました。「新型コロナウイルスへの有望な医学的解決策であると同時に、政治的論争と分断の原因ともなった」と指摘しました。20 年の「今年の言葉」には「パンデミック（pandemic、世界的大流行）」が選ばれており、2 年連続でコロナ関連となりました。

コリンズ英語辞典を刊行しているイギリス大手出版社・ハーパーコリンズが、2021 年を象徴する単語として「非代替性トークン（NET）」を選定しました。候補には、新型コロナウイルスに関連する言葉や、気候変動に関する用語などもノミネートされています。

寒さの折、健康に気をつけられてお過ごしください。

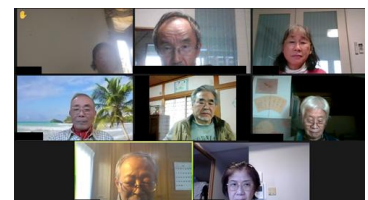
今回の会報は、次の内容でお届けします。

1 総会報告・・・・・	京都市 Wh
2. 東アジア交流会に参加して・・・・・	久御山町 Ak
3. 気候変動について・・・・・	京都市 Ht
4. お知らせとお願い・・・・・	支部長 Ak

1. 総会報告

京都市 Wh

11月14日 13時30分より ZOOM オンラインミーティングで支部総会を行いました。参加者は、H さん、M さん、T さん、M さん、O さん、A 夫妻、W の 8 名でした。それぞれのコロナ禍での日常をお話ししてい



いただきました。参加者の中には、ガーデニングで 2 回もギックリ腰をされ健康第一を痛感されたのと、少し旅行に対する熱が覚めたとさみしい意見も…

コロナ禍でこのような気持ちの変化を感じておられる方、又、運動不足解消のため散歩をする中、新たな生活スタイルで新たな発見をされた方もいらっしゃるかと思います。皆さんの生活スタイルに変化はありましたでしょうか。

私は日本 SERVAS に若者が少ないことを問題提起しました。SOL 導入もその一環であったが、現状問題解決にはならず、若者にフィットしていない旅行スタイルにも問題があると指摘されていました。この課題はこれからも考えていかなければならない問題かと思われます。

面白い体験談や興味のあるお話を聞く楽しいひと時でしたが、やはりひとりぼっち感の ZOOM に少し物足りなさを感じているのは私だけでしょうか。いつも A さんのパソコンとの悪戦苦闘のお陰で ZOOM ミーティングにも慣れた 1 年でしたが、来年は爽やかな青空の下で、楽しくおしゃべりが出されればと切に思います。

感染者数はかなりの減少がみられ、以前の SERVAS 活動への期待感が持たれた矢先、新たな変異株 オミクロンの出現に入国制限の措置がとられ、また SERVAS 仲間との出会いが遠のくのでしょうか。

議題の討議

久御山町 Ak

支部会議・例会等開催状況（場所・参加者・特記事項）

例会

実施日	場所	内容	参加者
2/7	ZOOM	国内会議について 支部例会につて	11 名
3/13	ZOOM	国内会議	5 名
5/8	ZOOM	ローズガーデン参加者打ち合わせ	8 名
5/15	小林ガーデン	緊急事態宣言によりキャンセル	0 名
6/13	ZOOM	支部例会	12 名
9/14	ZOOM	支部例会	10 名
9/26	ZOOM	支部役員会	5 名
11/7	ZOOM	支部役員会	6 名
11/14	ZOOM	総会	8 名

支部における特筆すべき活動

会報等

会報は 4 回発行した。

SOL に伴う支部会員の名簿について

SOL を見る事以外は支部会員に会員情報がわからないので、年 1 回近畿支部会員名簿を印刷して発行することにした。

被災された方の保養の取り組み

会員 W さん宅で、2011 年より取り組み7回目となりました。しかし、昨年・今年と COVID-19 の影響で自粛されました。

例会・総会

ZOOM オンラインミーティングにて行いました。

来年度会費徴収について

2022 年度の会費について本部役員と支部長拡大役員会がありましたので報告します。

11 月 28 日、本部役員と支部長拡大役員会がありました。

日本サーバス構成員メーリングリストによる国内会議の結果

*議案: *会費は内規に 3000 円とあるが、2022 年度分に限り、コロナ禍の状況も鑑みて支部裁量で減額して徴収することができる。* が可決されました。

近畿支部役員会で相談した結果、会員に 2022 年年会費 1,000 円(支部拠出金 860 円を含めて)をお願いすることにしました。休会会員については、2022 年度も集めないことにしました。

2022 年度事業計画

実施日	場所	内容
2 月	ZOOM	支部例会
3～4 月	なぎさ公園 (滋賀県大津市)	お楽しみ例会
5 月下旬～6 月	小林ガーデン	お楽しみ例会
9 月	ZOOM	支部例会
11～12 月	ZOOM	総会と平和学習(未定)

状況により ZOOM オンラインミーティングに変更もあります。

2022 年役員体制

支部長 A、副支部長 M、会計 W、会計監査 N、

ホストコーディネーター H

本部 HLC T 本部 IT 副委員長 S

2021 年度近畿支部会計中間報告、2022 年度近畿支部仮予算書

以上 2 件を討議し、提案通り承認されました。

2. 東アジア交流会に参加して

久御山町 Ak

10 月 30 日(日)午後 8 時より ZOOM オンラインミーティングで参加しました。日本からは 16 名の参加でした。近畿支部は、H さんと二人で参加しました。入室してからの時間はそれぞれのお友達同士の会話から始まりました。東アジア地域コーディネーター MW さんとサーバス中国のナショナルセクレター JH さんのあいさつがありました。中国茶道デモンストレーション S さんが優雅に見せてくださいました。その後、個人でお茶の入れ方の復習をしていました。Q&A の後、小グループに分かれて交流をして終わりにになりました。

3.気候変動に関して

京都市 Ht

私が 2017 年にアメリカのソルトレイクシティを旅した時、全ての水資源を山からの雪解け水に頼っている住民が、「地球温暖化のために山からの雪解け水は年々減ってきている。私が生きている時代は良いけれど、子供たちの時代にはどうなるのだろう。」と言われていました。しかし今や地球温暖化は年々増大し、「子供の時代」なんて悠長な事は言っていられなくなっています。

今夏の 1 時間に 100 ミリを起す大雨で、私の住む東山区でも清水茶碗坂で石垣が崩れる土砂災害が発生しました。

気候変動に関する実地見聞（9 月 29 日）と講演（10 月 2 日）があったので参加しました。

歩いて調べる東山～東山の隠れ川・一ノ橋川の探検～

東山区は「東は東山三十六峰、西は鴨川」と山と川に挟まれています。それで小さな川がいたる所に流れていました。しかし、明治以来の都市開発で川は地下に潜って下水管や雨水管にかわり隠れ川になってしまいました。

一ノ橋川も隠れ川の一つです。一ノ橋の跡地に立ち、今は道路になっている川の上流下流を見渡した後、道に沿って歩きました。道の側壁は以前の名残を留めて石垣の所があります。道も川の蛇行通りくねくねしています。マンホールで耳を澄ますと水音が聞こえてきます。近くに住む人が、「自分が子供の頃はここは川でよく遊んだ。冬は今よりもっと寒く、毎年雪が降っていた。」等、昔の生活を懐かしんで語ってくれました。さらに上流の方に進むと、道の両側は切り立った崖のようになっていて、その上に家があります。ハザードマップでがけ崩れの危険地域に指定されている所です。その崖には水が流れ出る設備が施されていました。大雨が続き地盤が緩むと崖崩れが起こる事を実感しました。さらに上流、山内町まで行くと道は行き止まりになり、上流は川が流れています。川が下水管に変わる所には柵があり、水以外の物が下水管に入るのを防いでいます。来た道を少し戻って、今度は崖の上の道を歩きました。先ほどの道ははるか眼下にあります。山内町より上流では川が流れていて、所々に台風等で倒れた流木がありました。昨今のような大雨が降り続くと、流木が何本も山内町の柵にたまって水の流れを悪くして、水が溢れると言う事でした。又、下水管は今のような大雨を想定していなかったので、大雨に対応出来る太さが無く、大雨が降ると下水管に流れる能力以上の雨水が下水管から溢れて、マンホールが跳ね上がっているのを何度か見かけたという事でした。

知識豊富な「いいまちねっと東山」の方の案内で、気候変動で危険が起こる事を実感した有意義な 1 日でした。



以前の名残を留めている石垣



一橋跡地で説明を受けさあ出発



山内町の川と下水管の間の柵



所々に流木がある川の上流



崖の上の家



一緒に行った仲間たち



崖に施された水が流れ出る設備

こうすればできる！ 持続可能な脱炭素の京都に向けて

講師は気候ネットワーク事務局長 U さんでした。

1988 年に国連環境計画 (UNEP) と世界気象機関 (WMO) によって設立された気候変動に関する国際組織 IPCC

((Intergovernmental Panel on Climate Change)) は 1990 年に第一次報告書を、2021 年には第 6 次報告書を出しました。それに基づいて国連会議で京都議定書やパリ協定が採択され、日本を含め世界各国で地球温暖化対策が進められています。

その結果、2019 年には世界の電力供給は再生可能エネルギーが約 27% になりました。日本では 2020 年に「2050 年には炭素排出実質ゼロ、2030 年には炭素の削減目標 46%」と決まりました。京都市では 2005 年 4 月に京都市地球温暖化対策条例が施行され、2021 年 4 月には「2030 年脱炭素 40% 目標、2050 年カーボンニュートラル」と定められました。しかし、残念ながらこの目標を達成するための具体的な行動計画は出されていないので、確かに実現出来るかどうかは不透明です。それでは私たちはどんな事が出来るのか？ 例えば 20 年前の電化製品と現在の物を比べると、電気消費量がエアコンは 40～50%、冷蔵庫は 60～70%、電球型蛍光灯を電球型 LED に変えると 30～50% 削減出来ます。住宅では「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」(住まいの断熱性・省エネ性をあげ、太陽光発電などでエネルギー



を創る事によって年間の一次消費エネルギー量の収支をプラスマイナスゼロにする住宅) が大手の住宅メーカーで既に実用化されています。交通対策としては、燃費の良い車や電気自動車へ、車の利用から徒歩、自転車、一般交通機関への転換が考えられます。太陽光発電では初期費用 0 円でソーラーパネルを設置し自家発電が出来るゼロ円ソーラーの制度があります。ソーラーシェアリングと言って、耕作地の上に作物の生育に支障がないように間隔をあけて太陽光発電パネルを設置する取り組みも、千葉県他各地で行われています。京都市が考えている再生エネルギーはほぼ太陽光ですが、民間では自然から生まれた電気を家庭や企業、工場へ届ける「たんたんエナジー発電合同会社」や、再生可能エネルギーを利用した小売り電気事業を行う「TERA Energy」等の取り組みがあります。高知県の梶原では四国カルスト地区に発電用風車 2 基を設置して、そこで得た電力を四国電力に売電して、それで得た資金を使って、町内の公共施設に太陽光発電パネルの設置、梶原中学校に小型水力発電機の設置、道の駅「ゆすはら」に地熱利用の温水プールを建設、町民の太陽熱温水器や太陽光発電パネルの設置、小型水力発電機



の設置、間伐材を利用するペレットストーブの購入などに補助金を出していて、2050 年にはエネルギー自給率 100 パーセントを目指しています。

何も知らない私には吸収困難な程の内容豊富な講演でしたが、これを皮切りに私ももっと気候変動を自分の事として考えなければならないと思いました。そして、町をあげて脱炭素に取り組んでいる高知県の梶原はとても魅力的で、いつか行きたいと思っています。

付記

気候モデル研究者の真鍋淑郎さんが今年のノーベル物理学賞を受賞されました。真鍋さんは地球科学分野でコンピュータでシミュレーションを行うための数値モデルの開発の先駆者の一人として知られていて、気候変動を数量的に計算できるモデルの基礎を開発されました。二酸化炭素等の温室効果ガスに着目した地球温暖化の予測に関する長年の研究業績が高く評価されたのです。第 1 回 IPCC 報告の主執筆者は真鍋さんだったそうです。



4.お知らせとお願い

支部長 Ak

- * 次の例会は 2022 年 2 月に ZOOM オンラインミーティングで予定しています。年度が代わるので、日時がまだ決められませんが、決まり次第お知らせしますので、ご参加をよろしくお願いいたします。
- * 住所、電話、メールアドレス等変更がありましたらお知らせください。